

平成30年度認知症地域支援推進員研修【新任者研修】

Ⅱ 認知症の人とその家族の支援体制の構築及び
認知症ケアの向上を図るための取組みの推進
『支援体制構築（事例①）』



認知症カフェからはじまるもの

～その人らしさとの出会いによる
それぞれの深まり～

神奈川県大和市

上草柳・中央地域包括支援センター（晃風園）

保健師：石毛幸子

神奈川県大和市

(H30. 8. 1現在)

大和市人口 : 237,007人
面積 : 27.09km²
高齢者人口 : 55,984人
高齢化率 : 23.62%
要介護認定者 : 9,495人
要介護認定率 : 16.96%

※高齢者人口のうち要介護認定された人の割合

主要産業 : 第3次産業

- ・ 神奈川県のほぼ中央に位置し、都心から40KM圏内。市域は南北に細長く、丘陵起伏がほとんどない。
- ・ 東京、横浜を結ぶ私鉄が3線8駅ある。
- ・ 国道3線、県道4線が縦横に走り、東名高速道路横浜町田インターや海老名ジャンクションも近い

「健康都市 やまと」を目指して

「70歳代を高齢者と言わない都市 やまと宣言」

「認知症1万人時代に備えるまち やまと宣言」



神奈川県大和市

(H30. 8. 1現在)

日常生活圏域 11地区
(民生委員児童委員地区で区分)

地域包括支援センター数
9か所 (委託)

認知症地域支援推進員数
14人 (市5人・包括9人)

- ・市域の北部 (約3分の1エリア) に人口の約半数が居住
- ・市全域の高齢化率は23.62%であるが、地区により高齢化率に差がある中央林間地区は、高齢化率が18.77%で市内で最も低い、最も高い32.01%の和田地区より、高齢者数が多い。

2. 中央林間地区
人口 27,580人
高齢者数 5,177人
高齢化率 18.77%

1. 下鶴間地区
人口 38,987人
高齢者数 7,948人
高齢化率 20.39%

3. 南林間地区
人口 28,628人
高齢者数 6,903人
高齢化率 24.12%

4. 鶴間地区
人口 22,471人
高齢者数 5,814人
高齢化率 25.87%

6. 上草柳地区
人口 14,875人
高齢者数 3,240人
高齢化率 21.78%

10. 福田北地区
人口 14,578人
高齢者数 3,750人
高齢化率 25.72%

11. 福田南地区
人口 22,366人
高齢者数 6,155人
高齢化率 27.52%

5. 深見大和地区
人口 27,625人
高齢者数 5,699人
高齢化率 20.63%

7. 中央地区
人口 17,423人
高齢者数 4,368人
高齢化率 25.07%

8. 桜丘地区
人口 9,726人
高齢者数 2,847人
高齢化率 29.27%

9. 和田地区
人口 12,758人
高齢者数 4,083人
高齢化率 32.01%



大和市の認知症施策

予 防

コグニバイクの設置
認知症予防コグニサイズ事業
運動による認知症予防セミナー
通所型サービスC



理解の促進

認知症講演会
認知症サポーター養成講座事業
認知症サポーター育成ステップ
アップ講座



大和市の認知症施策



相談・早期発見・早期対応

総合相談窓口(地域包括支援センター)

認知症地域支援推進員

タブレットを活用した認知機能の検査

認知症ケアパス

認知症初期集中支援チーム

多職種協働研修

認知症簡易チェックシステム



大和市の認知症施策

家族介護者等への支援

認知症カフェ(市及び各包括主催)

認知症カフェ運営費補助

介護者教室

臨床心理士による認知症相談・介護者交流会

はいかい高齢者等SOSネットワーク

はいかい高齢者等位置確認支援

はいかい高齢者個人賠償責任保険

認知症当事者の集いの検討

その他、成年後見制度利用促進、
グループホーム家賃助成、
地域の見守りと安心できるまちづくりに関する協定 など



大和市の推進員の役割

- ① 認知症施策の推進を市と協働する
 - ⇒ 認知症地域支援推進員連絡会への出席
 - ⇒ 市の認知症施策への協力
 - ⇒ 研修等への出席と包括内での伝達研修
- ② 地区担当の認知症の社会資源等の情報収集及び情報提供
- ③ 担当地区の認知症事業の企画
- ④ 地域包括支援センターの認知症事業の統括

みのりカフェ（認知症カフェ） の取り組みについて



みのりカフェ

OPEN

日程 **7月2日(月)**
時間 **13:30 ~ 15:00**
場所 **デイサービス晃風園「団楽」**
(大和市草柳2-14-2 田辺荘)

お問合せや
お申し込みは…

上草柳・中央地域包括支援センター（晃風園）
電話：046-263-1108
担当：石毛、高井、福濱、井上、沖津



活動・取り組みの位置づけ

○地域包括支援センターの認知症事業の統括

市の施策、担当地区内の社会資源から見えてきた地区担当内に不足している事業、充実が必要な事業を企画

- 認知症サポーター養成講座の企画とまとめ
- 認知症カフェの企画、準備、実施
- 認知症の家族の会の企画、準備、実施
- 地域の専門職の認知症対応力の向上に関する事業
- 医療機関や介護サービス、地域の支援期間をつなぐ事業

カフェ開催のきっかけ

- 市が主催する認知症カフェに、担当地区から参加できる人がほとんどいなかった。
- 市主催の認知症カフェに協力していた担当地区のサポーターが、地域でも開催してみたいという希望と包括が開催したいという意見が一致した。
- 地域の特性を考慮し、地域で生活をする、という視点から生活圏域内でのカフェ開催で、当事者や家族、地域住民同士のつながりを生み出し、更にそれをきっかけに地域住民の認知症に対する理解につなげたかった。

みのりカフェのオープン

- 平成29年2月 試行的スタート
- 参加者は…認知症のかたやそのご家族だけでなく、物忘れの心配のある方、地域との交流がないちょっと心配な高齢者の方
- サポーターさんは…市の認知症カフェに協力をされた経験のある方
- 参加者は、包括の総合相談で把握している方にお声掛けした。

みのりカフェのオープン

会場

認知症対応型デイサービス「団欒」
※休業日（月曜日）に会場を利用
会場キャパは20名程度

開催日時

H29年度 偶数月第1月曜日
H30年度 毎月第1月曜日
※それぞれ13:30~15:00オープン

サポーター

H29年度 来れる方（4~8名）
H30年度 2Gに編成し年間計画作成

参加者

包括職員が個別に声掛けしお誘い
自治会掲示板にも案内掲示 等々…

いろいろな人に参加してほしい！ ～案内の工夫～

- 本人への告知ができている人ばかりではなく、「認知症」という単語を入れない案内を作成



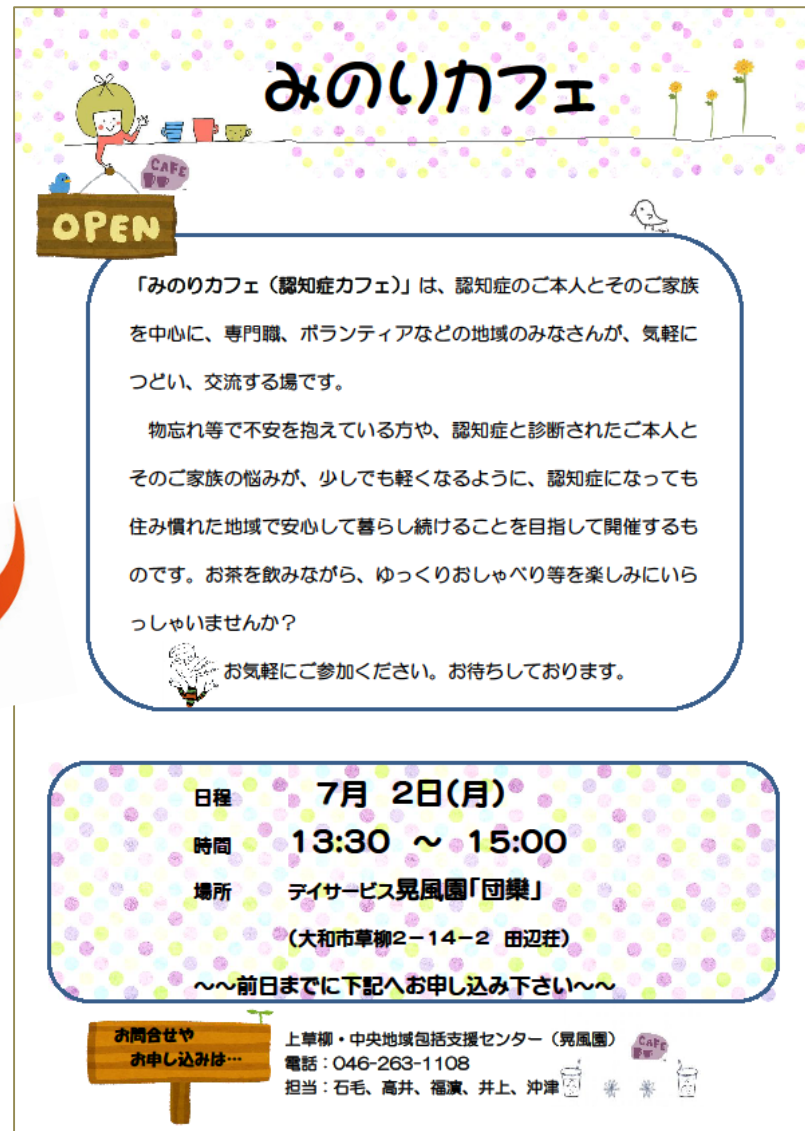
みのりカフェ

OPEN

日程 7月2日(月)
時間 13:30 ~ 15:00
場所 テイサービス晃風園「団楽」
(大和市草柳2-14-2 田辺荘)

お問合せや
お申し込みは…

上草柳・中央地域包括支援センター（晃風園）
電話：046-263-1108
担当：石毛、高井、福濱、井上、沖津



みのりカフェ

OPEN

「みのりカフェ（認知症カフェ）」は、認知症のご本人とご家族を中心に、専門職、ボランティアなどの地域のみなさんが、気軽につどい、交流する場です。

物忘れ等で不安を抱えている方や、認知症と診断されたご本人とご家族の悩みが、少しでも軽くなるように、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることを目指して開催するものです。お茶を飲みながら、ゆっくりおしゃべり等を楽しみにいらっしやいませんか？

お気軽にご参加ください。お待ちしております。

日程 7月 2日(月)
時間 13:30 ~ 15:00
場所 テイサービス晃風園「団楽」
(大和市草柳2-14-2 田辺荘)

～～前日までに下記へお申し込み下さい～～

お問合せや
お申し込みは…

上草柳・中央地域包括支援センター（晃風園）
電話：046-263-1108
担当：石毛、高井、福濱、井上、沖津

サポーターの 理解が深まるための工夫

- 事前ミーティング
- NGワードを考えよう！
- サポーターもはじめは緊張。スタッフがサポートへ
- 民生委員は強い味方！
- 今日のあの人の一言

H29年8月7日（月）開催分

みのりカフェ

みんなで考えよう！ **NGワード**



- ①相手の否定をしない
- ②がんばろう、大丈夫と言いつぎない
- ③横柄な態度をとらない（足を組む、のけぞる等）
- ④急がせない、「早くしてください」と言わない
- ⑤一方的に話をしない
- ⑥早口はダメ
- ⑦感情的にならない
- ⑧「本当ですか？」という返事をしない（ありのままを尊重する）
- ⑨相手のペースを崩さない
- ⑩「私も認知が始まったかしら？」という会話をしない

みのりカフェ

今日のあの方の一言

平成 30 年 6 月 4 日 開催分

○Yさんがサポーターが持ってきたヤマモモを見て「私もヤマモモを取りに行く！」と笑顔で言われ、立ち上がろうとされました。九州の田舎を思い出され、懐かしそうに、びわ、あびを取りに行ったお話をされていらっしゃいました。

○Mさん「若い頃からいろいろな事をやって来て、これからはもう特に何もいかな…と思っていた。今回、ここ（みのりカフェ）へ来て、まだ面白そうなことがありそうな気がした！」

○Iさん、Sさんの会話で、「現役時代は大変だったけれど面白かった、営業で会社が出してくれたお金の何十倍も利益を上げたんだ」と、いきいきしたお話で話されていた。私も楽しませてもらった。

○Tさん「同じ人数の中に子供夫婦と孫が住んでいるが、孫の小さい頃は出入りがあり楽しかったが、今は一日中一人。今日のようなおしゃべりのできる輪に入ることが幸せな一時です」カフェの大切さを感じる。

サポーター： _____

みのりカフェ

みんなで考えよう！ **NGワード**



- ①相手の否定をしない
- ②がんばろう、大丈夫と言いつぎない
- ③横柄な態度をとらない(足を組む、のけぞる等)
- ④急がせない、「早くしてください」と言わない
- ⑤一方的に話をしない
- ⑥早口はダメ
- ⑦感情的にならない
- ⑧「本当ですか？」という返事をしない(ありのままを受容する)
- ⑨相手のペースを崩さない
- ⑩「私も認知が始まったかしら？」という会話をしない

みんなで考えよう！

「NGワード」

カフェ中のサポーターの言動に「私も認知入ってきちゃったかしら」という言葉や同じような趣旨の言葉が散見。



事前ミーティングの際に、「NGワードを考えよう！」というシートを配布し自由記載してもらい発表。



「今までの参加でここまで深く考えてもみなかった。改めてこういう心構えが必要だと考えることができた。」

「認知症の人」ではなく 「一人のその人」として

みのりカフェ

今日のあの方の一言

平成 30 年 6 月 4 日 開催分

○Yさんがサポーターが持ってきたヤマモモを見て「私もヤマモモを取りに行く！」と笑顔で言われ、立ち上がろうとされました。九州の田舎を思い出され、懐かしそうに、びわ、あけびを取りに行ったお話をされていました。

○Mさん「若い頃からいろいろな事をやって来て、これからはもう特に何も無いかな…と思っていた。今回、ここ(みのりカフェ)へ来て、まだ面白そうなことがありそうな気がした！」

○Iさん、Sさんの会話で、「現役時代は大変だったけれど面白かった。営業で会社が出してくれたお金の何十倍も利益を上げたんだ」と、いきいきしたお顔でお話されていた。私も楽しませてもらった。

○Tさん「同じ屋敷の中に子供夫婦と孫が住んでいるが、孫の小さい頃は出入りがあり楽しかったが、今は一日中一人。今日のようなおしゃべりのできる輪に入ることが幸せな一時です」カフェの大切さを感じる。

サポーター：

あの人に来てほしい、話を聞きたい そのための工夫

- どうしても来てほしい人は送迎対応
- 話題作りのための小道具たち

今日の「みのりカフェ」

2018年6月4日(月)

もう六月になりましたね

6月17日は「父の日」です

「お父さんありがとう」



今日のおいしい時間

かわいいおりがみの器も

お楽しみください☆



～お茶やお菓子をいただきながらゆっくりお過ごしください～

今日はドリンクコーナーを準備しています。おかわりどうぞ。



今日の「みのりカフェ」

2018年7月2日(月)



笹の葉サラサラ～♪

短冊に願いごとを…



今日のおいしい時間

梅雨明けしましたね。夏本番がやってきます。

長い夏を乗り切るために今日はこれ。



～お茶やデザートをいただきながらゆっくりお過ごしください～

今日はアイスコーヒーを準備しています。おかわりどうぞ。

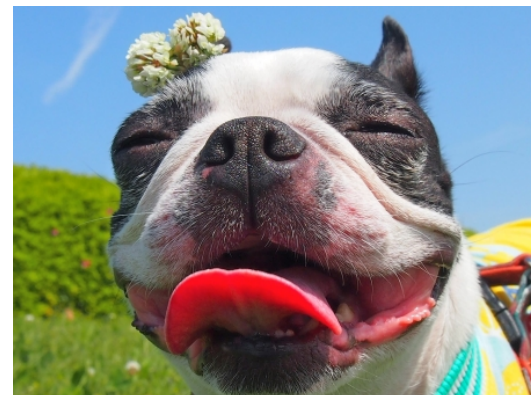


カフェ参加で見えた「その人らしさ」

- 症状が現れ周囲からの孤立がみられる時期の包括との出会い。
⇒「困っている人」「困った人」という印象は多少でもある…
- カフェに参加したご本人の様子は…
⇒ **笑顔・冗談・気遣い・陽気な会話…**
「その人」との出会いになった



職員の気持ちにも変化。「〇〇さん、大丈夫かも。」
次の支援につながる道しるべに。



「認知症の人」ではなく 「一人のその人」として

みのりカフェ

今日のあの方の一言

平成 30 年 6 月 4 日 開催分

○Yさんがサポーターが持ってきたヤマモモを見て「私もヤマモモを取りに行く！」と笑顔で言われ、立ち上がろうとされました。九州の田舎を思い出され、懐かしそうに、びわ、あけびを取りに行ったお話をされていました。

○Mさん「若い頃からいろいろな事をやって来て、これからはもう特に何も無いかな…と思っていた。今回、ここ(みのりカフェ)へ来て、まだ面白そうなことがありそうな気がした！」

○Iさん、Sさんの会話で、「現役時代は大変だったけれど面白かった。営業で会社が出してくれたお金の何十倍も利益を上げたんだ」と、いきいきしたお顔でお話されていた。私も楽しませてもらった。

○Tさん「同じ屋敷の中に子供夫婦と孫が住んでいるが、孫の小さい頃は出入りがあり楽しかったが、今は一日中一人。今日のようなおしゃべりのできる輪に入ることが幸せな一時です」カフェの大切さを感じる。

サポーター：

カフェ参加で拓けた次の道

～よくある状況「私はデイサービスには行かない」～

【 Tさん 】

「自分にはまだ早い」と否定的。「お茶のみなら」と参加。古くからの顔見知りもありすぐに馴染んでくださり、毎月の参加へ。その後、デイサービスの利用へ。前向きな発言が多く聞かれるようになった。

【 Oさん 】

独居で感情失禁が多くあった。カフェ参加でたくさん笑い、冗談を言い、人の集まる場に慣れてきた。「あたたかイケメンね」とデイサービス職員を気に入り利用へ。

【 Eさん 】

デイサービス利用拒否で、主治医やCMから包括に相談。カフェに参加。「とっても楽しかった！」と満面の笑みで満足。毎回参加を楽しみに。その後デイサービス利用へ。大好きなカラオケを楽しみに利用できるようになった。



デイサービス利用が目標や目的ではないが、生活上の安全を確保できることは事実。周囲の安心感にもつながる。

どんなことしたい？

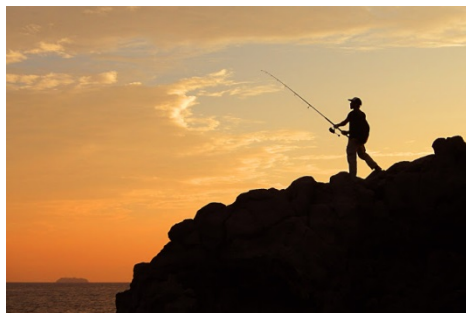
生活の中にこれまでなかった支障が生じて、楽しめなくなったこと、あるんじゃないかな...？



「お酒を飲んで、わいわい楽しみたいな～」

「昔、マグロ漁船に乗ってたんだ。

釣りにも行きたいな。」



それならば・・・



みのりカフェ de

釣り堀カフェ



日程 4月18日(水)
集合 10:00 晃風園
 晃風園から車で出発します。
会場 草柳園(泉の森のとなり)
会費 釣り料金、とれたてニジマス定食代で
 ひとり 1,500円

上草柳・中央地域包括支援センター(晃風園)

お問合せや
お申し込みは...

電話: 046-263-1108

担当: 石毛、高井、福濱、井上、沖津



↓夜カフェの開催(法人協力)

よりどころ

KOFUEN 晃風)宴

そこに行けば

わたしの

うれしい、たのしい、大好き。

カンパニー

次回は...9月24日(月) 17:00

(毎月第4月曜日 17:00~オープンです)



まずは一杯。
これさえあれば、ごさげんに。

会費...ひとり300円(よりどころセット)

- ・ノンアルコール
- または ソフトドリンク
- ・おつまみ盛り合わせ
- ・カラオケ(17:30~18:30)

よりどころ 晃風)宴
電話:046-263-8728(晃風園まで)

みのりカフェ屋外プログラム↑

晃風園は夜もやっています。

お待ちしております。

カフェから飛び出せ！ そこで見えた「その人らしさ」

当事者のできること、可能性って？

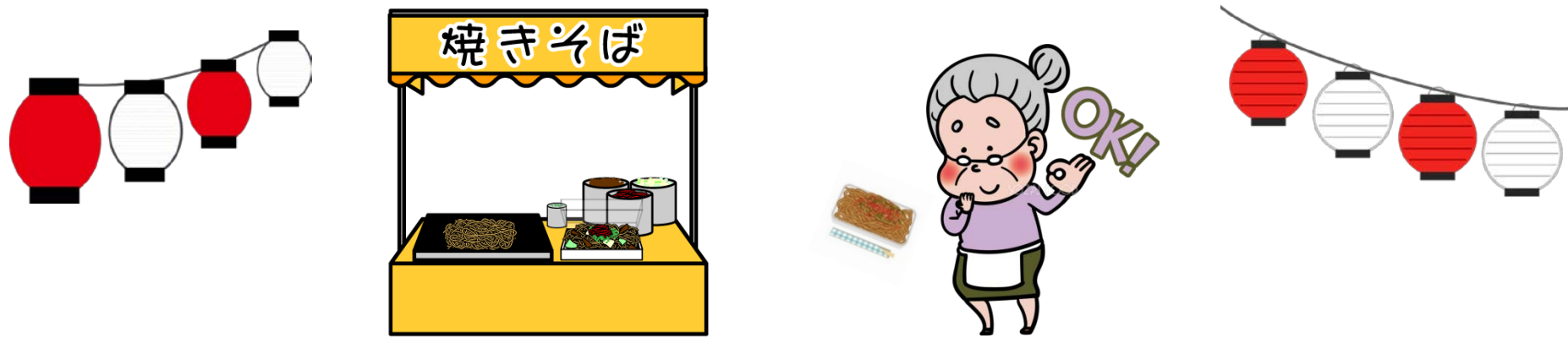
施設の納涼祭で模擬店の売り子を担当してもらおう！

- ・焼きそば売り場を担当してくれた女性

「お手伝いならできるわよ」とエプロン持参。

「わたし計算できないから、みんなよろしくね」

特養に入所している夫が焼きそば売り場に現れると、誇らしげな顔で「今日は私こっちが忙しいから～」と。



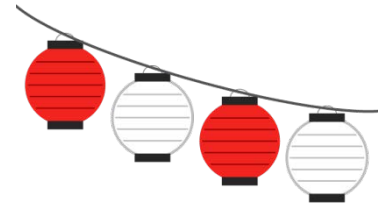
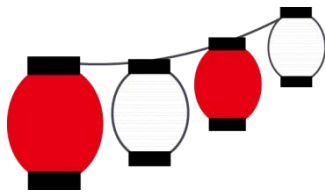
カフェから飛び出せ！ そこで見えた「その人らしさ」

当事者のできること、可能性って？

施設の納涼祭で模擬店の売り子を担当してもらおう！

- 焼き鳥売り場を担当してくれた男性
2本150円の焼き鳥「誰よりも計算が早い！」
妻より「そりゃそうよ。元銀行マンなんだから〜」と。
⇒後刻、妻よりお礼のメールが…

「今日は主人のいきいきした姿はじめてみました。ありがとうございました。今後も、もし、宜しかったら主人にお手伝いをさせてくださいませ。よろしく申し上げます。感謝です。」



カフェ参加で見た「家族のこころ」

【 Kさん（夫） 】

介護者である夫の居場所にもなった。
「こんなに素晴らしいところはない」

【 Iさん（妻） 】

二人で出かけるのはここくらいしかないから、いいかなあと思って。
あみあみカフェにも息抜きにこれるしね。愚痴を言ったり（笑）

【 Mさん（妻） 】

人に迷惑をかけないように、と集団の場にはいかず一人で散歩することが多かった。今まではなにがあったかも話してくれなかったけど、あんなにいきいきした姿をみたのは初めて。私が大事にしすぎたのね。間違ってたかもね（笑）

【 Sさん（嫁） 】

遠方に住む家族で普段は理解や協力が難しい家族。本人がカフェ参加の日に「楽しかった」と電話で報告。家族は施設入所を検討していたが、「おじいちゃんらしく過ごしてほしい」と気持ちに変化が。

カフェ参加で見た「住民の気づき」

【 元民生委員のOさんとMさん 】

気になるご近所の方へ参加のお誘いと会場までのエスコートを。
自然な声掛けで、初めての参加もスムーズに打ち解けた。

【 Mさん 】

地元の老人会で認知症のある会員への対応でトラブルが。カフェで使用している「NGワード」を活用したい。

⇒気づきから地域に向けた正しい理解の普及啓発の担い手へ。

【 Mさん 】

最近、外出先で転んだり、たびたび自治会長に電話してるみたい。大丈夫かしら？

⇒無関心でなく「ちょっと気になる」が発信されるようになった。その後、地域ケア会議にも発展。

【 Nさん 】

「自分の地区のサロンにも誘ってみるわ」と気にかけてくれるように。

⇒自分にできることはあるかしら？と考え、発信。

推進員の活動課題

- 課題が見えるとやりたいことが増える
⇒他業務とのバランス（兼務）
- 認知症を正しく理解するための普及啓発
⇒今までのツール以外の方法の検討
例）当事者自身が活動を通して発信
地域の声を拾い地域ケア会議を開催
第2層協議体との連携・課題共有

今後の活動・取り組みの方向性

- 「その人らしさ・自立」を意識した活動
- カフェプロの取り組み
- ボランティア活動への参加
- ケアラーズカフェとの相互
乗り入れ
- 夜カフェ（よりどころ晁風宴）
とのリンク、生きがいと楽し
みのカタチ



CAFE PRO カフェ・プロ
～カフェを楽しく創るプロジェクト。～

いいね、かわいいね、が聞こえるカフェをみんなさんと一緒に。
カフェを彩るモノたちを、わたしたちの手で創りませんか？

以下の日程でカフェプロをオープンします。

5月29日(火)	13:30～15:30
7月17日(火)	13:30～15:30
9月18日(火)	13:30～15:30
11月20日(火)	13:30～15:30
2月19日(火)	13:30～15:30

場所：晁風園 支援室



上野柳・中央地域包括支援センター(晁風園)

全国の推進員さんへのメッセージ

- 職員みんなが楽しめる雰囲気的大事
- 普段から話題にすることも大事
- あの人誘ってみようかな～、が聞こえてくれればGOOD！
- 民生委員OBは強い味方！
- その人らしさを引き出す方法は一つじゃないだから新しい発見があり楽しい

ご清聴ありがとうございました